

BACCALaurÉATS GÉNÉRAL ET TECHNOLOGIQUE

SESSION 2017

JAPONAIS

LANGUE VIVANTE 2

Séries **ES** et **S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **8**

Séries **STD2A**, **STI2D**, **STL**, **STMG** et **ST2S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

ATTENTION

Le candidat choisira le questionnaire correspondant à sa série :

- Série **L** (LVA Y COMPRIS) : questionnaire pages 4/6 et 5/6.
- Séries **ES**, **S**, **STMG**, **ST2S**, **STI2D**, **STD2A**, **STL** : questionnaire page 6/6.

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 6 pages numérotées de 1/6 à 6/6.

Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

Notion : Mythes et Héros

かきえもん

窯場¹から出て来たきざえもんは、縁側^{えんがわ}に座って、つかれた体を休めた。
太陽^{たいよう}はもう西にかたむいている。庭の柿の木^{にわ かき}²には、柿の実^{かき み}が夕日^{かがや}をあびて輝いている。

きざえもんはあまりの美しさにうっとり³と見とれていたが、やがて、

5 「ああ、きれいだ。あの色を出したいものだ」とつぶやきながらまた窯場^{かまぼ}の方へ戻った。

その日から何とかして、あの美しい柿^{かき}の色を出したいと、一生懸命^{いっしょうけんめい}に研究^{けんきゅう}を進めた。しかし、いくら考えてやってみても、柿^{かき}の色^{いろ}の美しさは出て来ない。毎日焼いてはく^やだき⁴、焼いてはく^やだき⁴して、嘆息^{たんそく}する⁵ばかりであった。

10 それだけではない。研究^{けんきゅう}のためにはお金もかかる。また、研究^{けんきゅう}ばかりしていると、家の仕事もできなくなる。一年、そして二年が過ぎて、たいへん生活に困るようになった。きざえもん^{でし}の弟子^{でし}たちは、次々と逃げて、今では、一人もいなくなってしまう。それでも、きざえもんは研究^{けんきゅう}をやめようとはしなかった。

15 人々はこの様子を見て、頭^{ようす}がおかしくなったのではないかと言ったが、きざえもんは少しも気にしなかった。

こうして五、六年がたった。ある日の夕方、きざえもんは、あわただしく^{かまぼ}窯場^{かまぼ}から走り出た。

20 「たきぎ⁷はないか。たきぎ⁷はないか。」気が狂^{くる}ったようにあたりを駆け回^かった⁸。そうして、手当たり次第^{てあたしだい}に⁹ものを捨て、窯^{かま}¹⁰の中へ投げ込んだ。しばらく火の色を見つめていたが、やがて、「よし」と叫^{さけ}んで火を止めた。

その夜、きざえもんは窯^{かま}の前を離れ^{はな}ないで、夜の明けるのを待っていた。もうじつとしてはいられない。窯^{かま}の回りをぐるぐる回った。

いよいよ夜^あが明けて、きざえもんは窯^{かま}をあけはじめた。一つ、また一つと窯^{かま}から皿^{さら}を出していたが、急に「これだ！」と大声^{おおこえ}をあげた。

¹ 窯場 : atelier de potier

² 柿の木 : plaqueminier, arbre à kaki

³ 見とれる : regarder avec admiration

⁴ くたく : casser, briser

⁵ 嘆息する : soupirer

⁶ あわただしく : précipitamment

⁷ たきぎ : bois, bûche

⁸ 駆け回る : courir dans tous les sens

⁹ 手当たり次第に : tout ce qui lui tombait sous la main

¹⁰ 窯 : four

25 「できた、できた！」皿さらを持って小躍りこおどした。
こうして、柿かきの色を出すことに成功せいこうしたきざえもんは、間もなく柿かきえもんかきと名前
を変えた。

かきえもんは、今から三百年以上前に生きていた人である。長い間もとめていた
色を発見してからも研究けんきゅうを続けて、りっぱな器うつわを作るようになった。柿かきえもんは、
30 日本において名高い陶工とうこう¹¹として知られているが、その名は遠く世界の国々にも伝え
られた。

柿右衛門様式かきえもんようしきとその歴史れきし in 陶磁器とうじきのカタログ

¹¹ 陶工 : potier

**Travail à faire par les candidats de la série :
L – Langue vivante 2 / LV2 Langue vivante approfondie**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Répondez aux questions suivantes en japonais.

- 1) この話の一番最初の場面は一日のいつですか。それはどこから分かりますか。
- 2) 主人公は何に見とれましたか。
- 3) 何の研究を始めましたか。
- 4) どうして毎日作ったものをくたくたののでしょうか。
- 5) きざえもんはお金持ちになるために、研究を始めたと思いますか。それはテキストのどこから分かりますか。
- 6) どうして弟子たちは次々と離れましたか。
- 7) きざえもんを見て、回りの人々はどう思っていましたか。
- 8) どうしてきざえもんは名前を変えましたか。
- 9) きざえもんは成功してから研究をやめましたか。それはなぜだと思いますか。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) en japonais traiteront également la question suivante :

- 10) たくさんのたきぎを窯に入れて、しばらくして、「よし」ときざえもんが言いました。それはどういう意味でしょうか。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Seuls les candidats de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie A.

A) Traitez l'un des deux sujets suivants, en 300 signes environ. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

- 1) きざえもんのような人はどうしてすばらしい人だと思えますか。
- 2) 今までのあなたの人生の中で一番楽しかったことについて書いてください。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie B.

B) Traitez le sujet suivant, en 400 signes environ.

きざえもんは「柿^{かき}えもん」と名を改^{あらた}めてから、どんな人生を送ったと思いますか。それを想像^{そうぞう}して書いてみてください。

**Travail à faire par les candidats des séries :
ES, S, STD2A, STI2D, STL, STMG et ST2S – Langue vivante 2**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Répondez aux questions suivantes en japonais.

- 1) この話の一番最初の場面ばめんは一日のいつですか。それはどこから分かりますか。
- 2) 主人公しゅじんこうは何に見とれましたか。
- 3) 何の研究けんきゅうを始めましたか。
- 4) きざえもんはお金持ちになるために、研究けんきゅうを始めたと思いますか。それはテキストのどこから分かりますか。
- 5) どうして弟子でしたちは次々と離はなれましたか。
- 6) きざえもんを見て、回りの人々はどう思っていましたか。
- 7) どうしてきざえもんは小踊りこおどしましたか。
- 8) きざえもんは成功せいこうしてから研究けんきゅうをやめましたか。それはなぜだと思いますか。

II. EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Traitez en **200 signes** environ, l'**UN** des deux sujets suivants. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

- 1) きざえもんのような人はどうしてすばらしい人だと思えますか。
- 2) 今までのあなたの人生の中で一番楽しかったことについて書いてください。